

「OR-DP 部会」の連載にさきだって

当部会が50年度の研究をまとめた報文集が、昨年3月に本学会から、報文T-76-1として発行されました。研究内容の詳細は、この報文を読んでもらいたいと思いますが、部会活動の成果の報告をかねて、内容の一部の簡単な紹介を今後1年にわたり、この欄に連載します。

OR-DP 部会は、ORの実践的教育に役立たせるためのデータを収集し、利用しやすい形に整理して、ひろく会員に提供することを目的として発足したものです。ORは、本来実務的な場面において成長したものです。ORを活かして用いることのできる人々たちを、効果的に育成するためには、生のデータを自らあつかわせてみるのが、不可欠の条件といえます。上記の報文集は、50年度の部会活動で得られたデータおよび解析例をもとに、ORの教育をする人や勉強をする人たちが、この目的のために容易に利用できるように編集されたものです。

なお51年度の活動の1つとして、報文集であつかわれた生のデータを中心とした、一般に利用できるデータを使いやすい形のデータファイルにした磁気テープを作成しました。これもファイルの取りあつかい説明書とともに、実費相当の費用で学会事務局から入手できます。

紹介が連載される報文集の内容をつぎにあげます。

本文は、第Ⅰ部 事例編(268ページ)、第Ⅱ部 データ編(27ページ)にわかれています。第Ⅰ部は14章から成り、各章ともデータの説明、問題の設定、典型的な解析方法および解析結果、演習問題などから構成されています。第Ⅱ部には、諸官庁等から年々発表されている膨大な量の統計資料の中から、基礎的で興味深いものを約60項目選んで収録してあります。

〔第1章 産業連関表〕 いわゆるオイルショックのもとで、わが国の産業構造のあり方を分析した例。

〔第2章 国連統計〕 各国の繊維消費量を中心とした国連統計の活用例。

〔第3章 財務シミュレーション・モデル〕 設備投資の回収予測およびそれによる財務内容の変化を、長期にわたって試算するモデルの、パキスタンにおける適用例。

〔第4章 鉄道路線の乗客数の推定〕 新しい鉄道の路線とその運行方法や料金と、競合路線との関係のネットワーク・フロー問題等による分析。

〔第5章 目標計画法による目標分析〕 金融機関におけ

る年間計画の策定過程への適用例。

〔第6章 電子計算機実動状況〕 産業別、業種別電子計算機の実動状況についての時系列データの分析。

〔第7章 時系列データの解析〕 多くの統計データ解析の基礎である時系列データ解析を、生の統計データで解説。

〔第8章 メッシュデータとその利用について〕 多くの行政機関が、たくさんのメッシュデータを発行している。東京都のデータを中心として、その活用法を解説。

〔第9章 建設工事における重機使用計画〕 トラック、ブルドーザーなどの最適配置計画の作成におけるLPの利用。

〔第10章 鉄道における貨物の輸送〕 運輸省の貨物地域流動調査データによる多種流輸送問題の解析。

〔第11章 生活構造調査データ〕 家庭生活に関する全国調査データと、その使用例。

〔第12章 職業移動の分析〕 職業移動全国調査のデータとそのマルコフモデル、AICによる解析。

〔第13章 財務諸表分析〕 大量の財務状況ファイルを用いたデータのあつかい方と、クラスター分析による評価法の解説。

〔第14章 計算センターの稼動統計〕 ジョブの特性の分析運営形態の変更のもたらす効果のシミュレーション例。

なおこの資料およびデータによる教育を行ない、その反響などについても、本誌上に報告する予定にしています。

・報文集T-76-1「オペレーションズ・リサーチのためのデータとプログラムに関する研究」

価格：会員 4,000円、非会員 5,000円

・データ・テープ

価格：会員 15,000円、非会員 20,000円（磁気テープ代、説明書代を含む）

・申込は学会事務局。郵送は、実費をいただきます。

オペレーションズ・リサーチのためのデータと

プログラム研究(OR-DP)部会 主査 三浦 大亮